

# 17 9月号 給食会だより

公益財団法人大分県学校給食会 総務課 企画普及係 TEL 097-543-5121 FAX 097-545-2264



理事長  
若杉 正幸

8月1日から理事長兼事務局長を務めることになりました若杉正幸と申します。  
学校給食会の使命は、先ず第一に、子どもたちがより安全で安心して食べることのできる学校給食用食材を、より安く、安定してお届けすること、そして、学校給食の充実や食育推進の一助となる取り組みを行うことです。私たち職員は、その使命を片時も忘れずに、子どもたちのために学校給食を作り続けておられる皆さまの思いを一つにして、より良い食材を安定供給するための仕組み作りや、品質管理の向上、魅力ある新たな食材の開拓などに取り組んでまいります。  
また、参加したいと思っていただけるタイムリーな講習会や魅力ある研修会を開催して、学校給食に携わる皆さまを支援し、学校給食の充実に努めてまいります。

## 学校給食調理従事者講習会

平成29年7月26日(水)、当会で「平成29年度学校給食調理従事者講習会」を開催しました。  
今回は「調理技術の基礎」をテーマとし、ホテル白菊 日本料理 菊彩香 料理長 天野 耕作 氏を講師に迎えました。調理技術の基礎の中でも「だし」にスポットを当て、料理によるだしの使い分けやだしの取り方などを学びました。その他にも米の研ぎ方や野菜の切り方などプロの技もたくさん教えていただきました。  
参加者からは「料理によってだしの使い分けをすることにより、味の深みが出て大変勉強になった。」などの感想がありました。  
なお、当日は県下各地から32名という多くの皆さまにご参加いただき、ありがとうございました。学校給食会ホームページにて資料を公開しておりますので、ぜひご覧下さい。



- 実習献立
- ① 蛸と胡瓜の土佐酢和え
  - ② 揚げ馬鈴薯餅と海老そばろの餡掛け
  - ③ りりめんと叩き梅の炊き込みご飯
  - ④ 黒糖わらび餅

## 学校給食に関する夏期講習会

平成29年8月17日(木)、労働福祉会館ソレイユで「平成29年度学校給食に関する夏期講習会、大分県学校給食会物資展示会」を開催しました。県下各地から92名のご参加をいただき、講演や物資展示会を実施しました。  
午前の講演は「好き嫌いとお食べ過ぎのサイエンス」と題し、大阪大学大学院人間科学研究科 行動生理学分野 教授 八十島 安伸 先生にご講演をいただきました。好き嫌いが起こる理由を科学的に分析した、大変興味深い内容でした。  
午後は、株式会社いんべん 経営企画部 係長 木村 絵里子 氏を講師に迎え、かつおぶしの製造工程説明やだしの試飲、鰹節削り体験などを行いました。  
参加者からは「2つの講演は両方とも勉強になりました。試食会などで話が出来るような内容だったので参考になりました。」などの感想がありました。  
また、講演の間には「学校給食に関する物資展示」を行い、給食用物資取扱業者31社のブースを出展し、様々な物資を手にとって見ていただきました。気になる商品等がございましたら、涉外課までお問い合わせ下さい。



## 第8回学校給食フェア第1回運営委員会

平成29年7月18日(火)、当会で「第8回学校給食フェア第1回運営委員会」を開催しました。  
第8回目となる今年度も、来場者の皆様から「楽しく・おいしく」学べるよう、ゲームや展示などの企画を進めていきたいと思っております。  
大分県学校栄養士研究会との共催で実施いたしますので、ご協力よろしくお願いいたします。



日時:平成29年11月18日(土)  
10時~14時

場所:公益財団法人大分県学校給食会  
対象:児童生徒及び保護者、一般の方

給食フェア  
実施日  
です!



## 第58回全国学校栄養教諭・学校栄養職員研究大会

平成29年8月3~4日、金沢市で開催された「第58回全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会」に参加しました。  
文部科学省説明は、第3次食育推進計画の重点項目や目標値の学校での推進内容、学習指導要領改訂の3つの柱や、学校と家庭・地域間の連携の重要性、モデル事業、スーパー食育スクールに続く「つながる食育推進事業」等多岐に渡る講演でした。  
シンポジウムでは「栄養教諭を中核としたこれからの学校食育」という冊子(29年に配布)の活用に関する内容でした。冊子は全ての教職員対象に書かれており、組織メンバー全員で読み深めて方向性を見定めていき、第2の食育の手引きとして活用してもらいたいとのことでした。  
全体を通して、心に残った言葉は「チーム学校」です。(栄養教諭が一人で頑張るのではなく全体の組織が重要で、管理職や担任、養護教諭らと「チーム」を作り、全体計画を明確にし、PDCAを意識しながら取り組む。栄養教諭はその「中核」となり専門性を発揮していくようにすること。)栄養教諭・学校栄養職員は学校の中で、真の専門性が問われる時期になっていると感じました。  
今回参加して、学校での食育のあるべき姿を再確認できました。今後、給食会においても学校の動きに沿ってサポートできるように生かしていきたいと思っております。

【参加者】企画普及係 食育アドバイザー 佐藤啓子

## 平成29年度第3学期分 学校給食用冷凍食品選定会予備審査会

平成29年8月24日(木)、鹿児島県学校給食会において「予備審査会」が開催されました。  
九州各県学校給食会担当者が集まり、事務局による書類審査を通過した物資について、味・原料配合(アレルギー物質、原料産地)・外観・普及性(価格の妥当性等)を審査しました。  
審査を通過した物資は、9月21日(木)に実施される「合同選定会」において再度審査され、「九州地区共通選定品」が決定します。

【参加者】涉外課 渡邊、松崎

## 第2回地場産物活用推進委員会

平成29年7月25日(火)、「第2回地場産物活用推進委員会」を開催しました。  
今回は福岡県みやま市にあるタカ食品工業株式会社を視察しました。  
開発予定の「かぼすジャム」を製造する工場内を見学し、衛生管理状況等を確認しました。  
平成30年度の供給開始に向けて今後も開発品についての協議・検討を進めていきます。



工場見学後、意見  
交換をしました!

## 学校給食料理教室の報告(7、8月)

7、8月は8件の学校給食料理教室を実施いたしました。夏休み期間のため、内6件は親子料理教室でした。各料理教室の詳しい様子については、学校給食会ホームページに掲載しておりますので、ぜひご覧下さい。

No.	実施日	申込者	献立	対象
1	7/6(木)	大分市立碩田学園	2	保護者
2	7/8(土)	由布市立塚原小学校	2	親子
3	7/21(金)	大分市立碩田学園	1	親子
4	7/28(金)	大分市立明野西小学校	3	親子
5	8/1(火)	臼杵市立上北小学校	1	親子
6	8/8(火)	大分市立松岡小学校	1	親子
7	8/25(金)	大分県立由布支援学校	1	親子
8	8/30(水)	大分県立日田支援学校	2	保護者



大分市立明野西小学校



大分市立松岡小学校

## 平成29年度夏期衛生管理講習会

平成29年8月23日(水)、当会で「平成29年度夏期衛生管理講習会」を開催しました。毎年、夏期休業中に学校給食用パン加工・炊飯委託工場を対象に実施しており、今回は30名の参加がありました。  
一般財団法人 日本科学技術連盟 ISO審査登録センター 技監 渡邊 清孝 氏を講師に迎え、平成28年度の食中毒の発生状況・事例の紹介やHACCP手法に基づく衛生管理と取り組み方などについて講義をしていただきました。危害の発生原因に対して、どうすれば予防できるのかを考え、その方法を実行し、記録・確認をすることがHACCP手法に基づく考え方であり、重要管理ポイントの「見える化」を行うことで、異物混入や食中毒の発生を防ぐことができるという説明がありました。  
参加者からは「HACCP導入に対する取組の考え方がわかりやすく、参考になりました。」などの感想があり、講習会で学んだことを現場で積極的に実践していこうという意識が感じられました。



## 退職常勤事務局長 表彰

平成29年6月30日(金)、東京ガーデンパレスにて「平成29年度第1回全国学校給食会連合会定例総会」が開催されました。総会内で、退職常勤役員・事務局長等顕彰及び永年勤続職員表彰があり、大分県からは「後藤 博」が退職常勤事務局長として表彰されました。

## 第16回九州地区健康教育研究大会

平成29年8月7~8日、佐賀県で開催された「第16回九州地区健康教育研究大会」に参加しました。  
学校給食会の物資展示コーナーでは当県は「学校きゅうしょくのり」を配布し、「パッケージがかわいい。」と来場者に大変好評でした。

【参加者】基本物資係 本山

